

令和6年度 公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ活動等普及奨励助成事業  
森の子パークで遊ぼう、学ぼう

- [ 主 催 ] 国立曽爾青少年自然の家
- [ 助 成 ] 公益財団法人 スポーツ安全協会
- [ 期 日 ] 令和6年10月19日、20日（両日日帰り）
- [ 対 象 者 ] 幼児・小学生を含む家族
- [ 参加/募集 ] 186名／200名
- [ 講 師 ] 山本 剛 氏（名張グリーンキーパーズ）
- [ 担 当 ] 菱川裕輝（事業推進係主任）小西岳勝（企画指導専門職付主任）  
池田武弘（事業推進係員）、畠山朝浩（同 左）



1 趣旨・目的

- 森の中で子どもたちが元気に遊び、遊びを通じて森林環境について学びを深める。
- 「森を大切に作る人」、「森の中で遊び、親しむ機会」を増やす。

2 プログラム展開

	9:45	10:00	昼食	14:00	14:40
両日 共通	集合	<b>森で遊ぼうプログラム</b> ①薪割り、焚き火 ②丸太切り、クラフト ③ハンモック、スラック ライン ④キックバイク ⑤森の観察会 ⑥チェーンソーによる 伐倒の見学	<b>カートドック づくり</b>  ミネストローネ スープ	<b>森を整えよう</b> ①ペグで森に 空気穴をあけよう  ②のこぎりで 枝を切って、 集めよう	おわりの 会   解散
	はじまり の会 あそびの 約束  会場案内				

3 活動の様子



4 まとめ（ねらいに対する参加者の感想）

- 落ち着きのない子が、お話し上手なスタッフさんの話を素直に聞いて、やってみたい！という意欲が溢れていた。また、森林初心者の方々の我々親にも興味深い楽しい体験でした！！
- 木こりの方からの説明と実演が、とても現実感をもって森や山への理解に繋がると感じた。また、親がそう感じて、それを子どもと話し合う機会にもなり、子どもにとっても良い教育になると感じた。